

# しまねの河川と海岸だより

平成31年1月号

発行：島根県土木部河川課

## 〔目次〕

- |                                       |     |        |
|---------------------------------------|-----|--------|
| ◆ 平成30年7月豪雨で被害のあった八戸川において改良復旧工事を実施します | 河川課 | 企画調査 G |
| ◆ 津波防災地域づくりに関する説明会を開催                 | 河川課 | 企画調査 G |
| ◆ 波積ダム建設事業 仮排水路トンネル工事の貫通式が行われました      | 河川課 | 河川開発室  |
| ◆ しまねの河川と海岸～自転車 de ぶらり～vol.5（映画編）     | 河川課 | 番外編    |

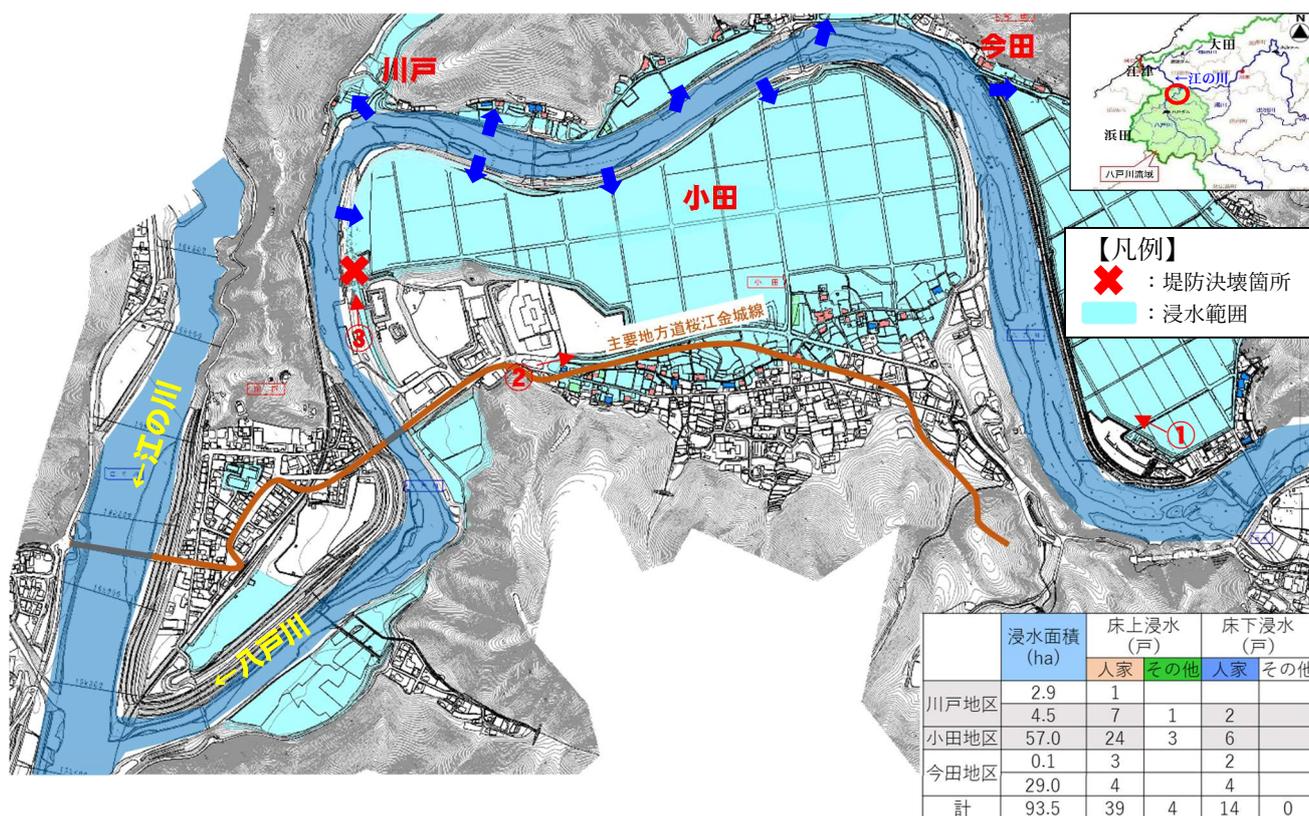


平成 30 年 7 月豪雨で被害のあった八戸川において改良復旧工事を実施します  
 ～「越水させない原形復旧」による河川災害関連事業～

## 1. 被害の概要

平成 30 年 7 月 5 日～7 月 8 日の梅雨前線の活動により、江の川上流の広島県では、大雨特別警報が発表されるなど豪雨に見舞われました。下流に位置する島根県江津市桜江町川戸～小田地内では江の川の水位上昇（昭和 47 災害に次ぐ水位）に伴い、一級河川八戸川の水位が上昇し、堤防決壊や堤防越水が発生しました。（気象等の概要はしまねの河川と海岸だより平成 30 年 8 月号をご覧ください）

これにより約 100ha の範囲が浸水、床上浸水 39 戸、床下浸水 14 戸の家屋被害や主要地方道桜江金城線の 30 時間以上におよぶ通行止めなど地域に甚大な被害が生じました。



## 2. 越水させない原形復旧による河川災害関連事業

約 1200m の越水した区間について、「越水させない原形復旧による河川災害復旧事業」及び「河川災害関連事業」を国へ申請しました。前者は、堤防の越水により甚大な被害が発生した場合に、堤防の被害が無くても、堤防の効用が喪失したという施設災害を受けたもの（災害復旧）と見なす例外的な制度で、堤防の有る区間について、築堤を行います。後者は、堤防の無い区間について、関連費により築堤を行います。

平成30年10月31日に「越水させない原形復旧による河川災害復旧事業」及び「河川災害関連事業」の採択を受けるため、現地査定を受けました。現地査定では、写真などを使って被害や越水の状況を説明するとともに現堤防や復旧堤防高さがわかりやすいように丁張りを設置するなどの工夫を行いました。



概要を説明



申請内容を説明



堤防の高さを確認

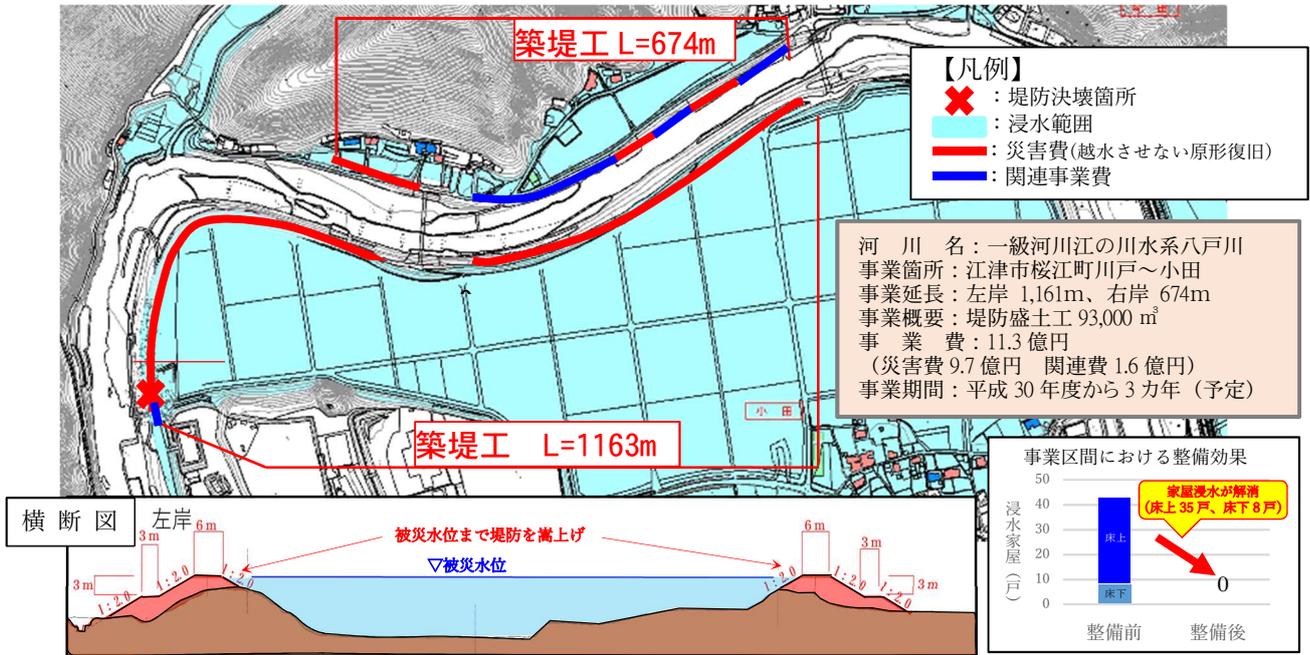


堤防高さを説明

### 3. 事業の内容

主な事業の内容は、以下のとおりです。

なお本事業については、平成30年12月21日付けで事業採択されました。



### 4. 最後に

申請資料の作成にあたっては、地元の方々から多くの写真を提供いただき、これらの写真が大変役立ったと考えています。

また、本省担当課の方々には、初回協議から適切にご指導いただきました。

今後、早期復旧を行うため用地測量や設計を行った後、随時工事を進め、2021年3月の完成を目指します。

※より詳しい内容は、河川課ホームページに掲載しています。

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/hukkyu/saigaikanren.data/homepage.pdf>



# 津波防災地域づくりに関する説明会を開催

河川課企画調査グループ

島根県では、津波による災害から県民の生命・身体及び財産の保護を図るため、平成23年12月に施行された「津波防災地域づくりに関する法律」（以下「津波法」という）、及び同27日に国土交通省より示された「基本方針」に基づき、最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域と水深を示した「津波浸水想定」を設定し、平成29年3月に公表したところです。

この「津波浸水想定」等を踏まえ、津波防災地域づくりを総合的に推進するための「推進計画」の作成や「津波災害警戒区域」（津波が発生した場合に、住民等の生命・身体に危害が生ずるおそれがある区域）の指定等が必要となってくるため、今後の対応について関係市町村及び県庁関係部署を対象として、平成31年1月11日に島根県職員会館で、国土交通省の担当部局を招き、津波防災地域づくりに関する説明会を開催しました。説明内容及び実施状況は以下のとおりです。

## 【説明内容及び実施状況】

- (1) 津波防災地域づくり法について（推進計画の作成等）

国土交通省 総合政策局 社会資本整備政策課

- (2) 津波浸水想定の設定とその後の対応

国土交通省 水管理国土保全局 砂防部保全課 海岸室

- (3) 警戒避難体制の整備について

国土交通省 水管理国土保全局 河川環境課 水防企画室



津波防災地域づくりに関する資料

※津波法に関する資料は国土交通省 HP よりダウンロードできます。(http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/point/tsunamibousai.html)



説明会実施状況

## 波積ダム建設事業 仮排水路トンネル工事の貫通式が行われました

### ○波積ダム 仮排水路トンネルが貫通しました！

しまねの河川と海岸だより平成30年9月号で、波積ダム建設事業 仮排水路トンネル工事の安全祈願祭が行われたことを紹介しましたが、平成30年11月21日に、仮排水路トンネルが無事に貫通しました。



貫通直後（外側）



貫通直後（トンネル内）

### ○貫通を祝して、貫通式が行われました！

この貫通を祝して、平成30年12月7日、波積ダム建設事業 仮排水路トンネル工事の貫通式が行われました。

式典には、地元の代表者、関係自治体として江津市、工事に携わった建設業者および発注者である島根県浜田河川総合開発事務所が出席しました。

式典では、まず、発破および貫通確認を行い、その後に、貫通点で清めの儀が行われ、無事にトンネルが貫通したことへ感謝の意を表しました。



貫通式（万歳三唱）

今後、波積ダムは、本体建設工事へと進んでいきます。これからも、随時報告をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

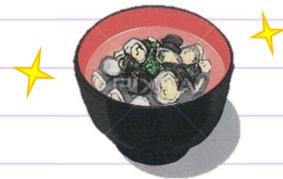
## 🚲 しまねの河川と海岸～自転車 de ぶらり～vol.5 (映画編) 🚲

山陰の寒い季節は、サイクリストにとって大変厳しい環境です。悪天候の時には、家でコタツに入り映画でも観てのんびり過ごすのが何よりです。

そこで今回は、「川」に関するおすすめ映画を紹介してみたいと思います。著作権の関係があるため写真は使えませんが、レンタルビデオ店などで気軽に借りられる邦画と洋画を一作品ずつ紹介します。(既に観た方は読み飛ばしてください。)

なお、筆者の独断と偏見で選んでいますので、その点はご容赦ください。

### 川の底からこんにちは



2010年公開 1時間52分 監督：石井裕也

主演は、女優の満島ひかり。

OLから実家の水産業を継ぐことになった主人公の奮闘ぶりを描いた作品。

シュールな笑いを誘いますが、人生の儚さや希望、人の温かさなども描いた作品です。

新人時代の満島ひかりが体当たりで臨んだ演技について、一見の価値あり。

タイトルとパッケージに惹かれて鑑賞したところ、意外な俳優陣が出演していました。

後は、観てのお楽しみということで。劇中の名もなき脇役は「蜆(しじみ)」?!

### ハドソン川の奇跡



2016年公開 1時間36分 監督：クリント・イーストウッド

主演は、名優のトム・ハンクス。

実際に、米国で起きた航空機事故をモチーフに制作された作品。

主人公の機長が、ヒーローから一転して犯罪者扱いされる様子は現代社会を風刺したところもあり、航空機が川に不時着した後の乗客の行動など、危機の際、いかに冷静に対処すべきかについてもさりげなく教えてくれます。さすが、イーストウッド!!

筆者が子供の頃に観た「タワーリング・インフェルノ」は高層ビル火災、「ポセイドン・アドベンチャー」は豪華客船事故でしたが、振り返るとこの手の映画をお茶の間TVで一緒に観る機会は減ったのかも知れません。こちらの脇役は「NY水難救助隊」?!

さて、今回は映画の紹介になりましたが、QueenのBicycle raceを口ずさみながら寒風にめげずショートに走っています。

PS：島根県出身 錦織良成監督の最新作は「高津川」とのこと。こちらも楽しみ!!



水鳥

写真：水面に浮かぶ水鳥たち 2019.1.12  
中海周辺サイクリング中に筆者撮影

## 【編集後記】 河川課 企画調査グループ 金村

今月は津波防災地域づくりに関する説明会に関して記事にしました。

今後は「津波浸水想定」及び「基準水位（津波浸水想定に定める水深に係る水位に建築物等への衝突に津波の水位上昇を考慮して必要と認められる値を加えて定める水位）」等を基にハザードマップが作成されることとなります。記事にも記載していますが、島根県では平成29年3月に「津波浸水想定」「基準水位（案）」を公表していますので、参考に確認してみたいでしょうか。

「津波浸水想定」、「基準水位（案）」掲載箇所：

[https://www.pref.shimane.lg.jp/bousai\\_info/bousai/bousai/bosai\\_shiryo/tsunamishinsui\\_souteizuH29.html](https://www.pref.shimane.lg.jp/bousai_info/bousai/bousai/bosai_shiryo/tsunamishinsui_souteizuH29.html)

さて、島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思えます。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込みますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : [kasen@pref.shimane.lg.jp](mailto:kasen@pref.shimane.lg.jp)

河川課 しまねの河川と海岸だより HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



出前講座申し込み HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/>